第　５　次

鋳銭司地区地域福祉活動計画

令和８年度　～　令和１２年度

〈基本目標・スローガン〉
みんなで支え合える温かい福祉のまち鋳銭司

〈活動目標〉
元気で安心して暮らせる長寿社会づくり
心豊かに暮らせる生きがいづくり
安心して子育てのできる環境づくり
安全で安心して暮らせる地域づくり

第5次鋳銭司地区地域福祉活動計画の策定にあたって

今年は、６０年に一度巡る「丙午ひのえうま」の年です。丙午は、女性が強いという迷信から過去には出生率にも影響がありましたが、現在社会では生まれてくるお子様すべてが尊い存在です。少子高齢化の中、鋳銭司の子どもたちを地域で見守り育てていければと思います。

鋳銭司小学校の留守家庭児童学級（わくわく学級）移転について、手続きや造成の遅れもありましたが、令和１０年１月開始となる運びとなりました。少子化のなかだからこそ、子育て世代の方々が安心して働ける環境作りが出来たらという思いの中、多くの方のご理解やご協力をいただけたことに感謝申し上げます。

今年度は、鋳銭司地区地域福祉計画の更新の年であります。そのため昨年度は４回にわたり策定委員会を開催し、委員の皆様より忌憚のない意見を戴き、気付きや今後の課題がみつかりました。そしてつながりが希薄になる現代のなかで、向こう三軒両隣の精神を大切にという思いで「みんなで支え合える温かい福祉のまち鋳銭司」をスローガンに引き継ぎ４つの目標を掲げました。このことで、鋳銭司地域の皆様の行動への働きかけとなり、絆が強まり更に暮らしやすいまちになればと期待しています。

今後は、この第5次地域福祉活動計画に基づき、地区社会福祉協議会の事業の推進に向け邁進してまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

令和8年４月　鋳銭司地区社会福祉協議会
会長　　徳永　勝治

鋳銭司地区社会福祉協議会

主な推進団体・関係団体

鋳銭司地区社会福祉協議会
鋳銭司地区福祉員協議会
鋳銭司地区民生委員児童委員協議会
鋳銭司自治会
鋳銭司自治会女性部
鋳銭司地区老人クラブ連合会
鋳銭司地区青少年健全育成協議会
鋳銭司すぎなの会
鋳銭司母子保健推進協議会
鋳銭司食生活改善推進協議会
郷を愛する友の会
鋳銭司留守家庭児童学級運営委員会
鋳銭司子育て広場こいんず運営委員会
その他団体

地域の福祉施設・関連組織

特別養護老人ホーム梅光苑
社会福祉法人博愛会聖和苑
社会福祉法人るりがくえん
山口市川東包括支援センター
山口南警察署川東警察官駐在所
山口市社会福祉協議会
鋳銭司地域交流センター

会食サービス（聖和苑）

認知症サポーター養成講座（梅光苑）

放課後児童クラブ　わくわく学級

鋳銭司子育て広場　こいんず

元気いきいきひろば

第５次鋳銭司地区地域福祉活動計画〔令和８年度～令和１２年度〕

基本目標・スローガン	みんなで支え合える温かい福祉のまち鋳銭司	鋳銭司地区基本データ
活動目標	元気で安心して暮らせる長寿社会づくり 心豊かに暮らせる生きがいづくり 安心して子育てのできる環境づくり 安全で安心して暮らせる地域づくり	人口　2,251人　0～14歳　143人　6.35% (男1,090人 女1,161人)　15～64歳　1,089人　48.38% 世帯数　1,247戸　65歳以上　1,019人　45.27% 推計世帯数　801戸　（令和８年3月1日現在）

（活動名）	（活動内容）	（重点取り組み内容）
小地区見守り訪問活動	① 安否確認・友愛訪問の実施 ② 小地区見守り訪問活動グループ員研修会の開催 ③ ふれあい型給食サービスの実施 ④ 福祉員・民生委員・自治会長の連携強化	① 各地区で訪問活動を実施し、対象者の把握を行う。 ② 見守り活動に必要な知識を学ぶ研修会を実施する。 ③ 見守りの必要がある高齢者に対し、配食時に声掛け等を行う。 ④ 見守り活動の状況や地域課題を共有する。
世代間交流・地域住民交流事業の推進	① 鋳銭司高齢者生きがいセンター・交流センターの利用促進 ② 敬老祝品配布 ③ ふれあい・いきいきサロンの継続支援 ④ 梅の里かわばた邸の利用促進 ⑤ 日帰りバス旅行事業の実施、参加者の拡充 ⑥ 地域交流事業への協力 ⑦ 生きがいセンターでの世代間交流の場の活動促進	① センターが行っている活動を「社協だより」等で紹介し、利用者を増やす。 ② 75歳以上の対象者へ敬老祝品を配布する。 ③ 利用者やボランティアの参加促進と新規サロン立ち上げの支援を行う。 ④ 高齢者等が参加できるイベントを紹介し、世代間交流の場として活用する。 ⑤ 広報や声掛けを通じて参加者の拡大を図る。 ⑥ 地域行事への参加や運営協力を行い、住民同士の交流を促進する。 ⑦ 多世代がふれあえる居場所づくりに向けた交流の場を設ける。
認知症予防・介護予防及び支援活動の推進	① 認知症予防・介護予防等の講座の開催、支援 ② 認知症サポーター養成講座の開催、支援 ③ 認知症声掛け（徘徊）体験会の実施 ④ 「カフェかわばた」の利用促進 ⑤ 元気いきいきひろば鋳銭司の開催 ⑥ いきいき百歳体操の推進	① 「長寿健康講座」を開催し、健康づくりを支援する。（年６回） 住民が継続して体を動かす機会を支援し、「健康ウォーキング」へ助成する。 ② 認知症に関する研修会を開催し、認知症の基礎知識や接し方 を学ぶ機会を提供する。 ③ 実際の場面を想定して声掛けや対応方法を体験する。 ④ 専門職やボランティアと連携し、相談や交流ができる場として充実を図る。 ⑤ 交流や体操等の機会を通じて孤立を防止し、生きがいづくりや健康保持を推進する。(定員２０名) ⑥ 川東包括と連携し、新たな会場や参加者の拡大を図る。
生活支援サポート活動の推進	① 移動販売ルートや配達店舗等の情報提供 ② お困り事調査から仕組みづくりの検討	① 日常生活でのお困りごと（買い物、外出、見守り、家事など）を調査する。 高齢者等出前サービス情報の更新を行う。 ② 小地区ごとの課題を共有し、実現可能な支援体制づくりを検討する。
ボランティア活動の推進	① 介護予防・生活支援サポーターの養成と登録推進 ② すこやかボランティアの登録推進 ③ ボランティア団体の活動支援 ④ ボランティア研修会の情報提供	① 養成講座の開催を広報し、地域住民の参加を促す。 ② 活動内容や役割を分かりやすく紹介し、新規登録者の増加を目指す。 ③ 地区内のボランティア団体への助成を行い、ボランティアの育成を図る。 ④ 災害ボランティア研修会等の情報提供をし、参加を促す。
福祉施設との協働事業の推進	① 福祉施設との連携強化	① 地域行事や施設行事への相互協力を進める。（表面:地域の福祉施設･関連組織参照）
子育て支援活動の推進	① 放課後児童クラブ「わくわく学級」の支援 ② 鋳銭司子育て広場「こいんず」の支援 ③ スポーツ関連団体への協力及び支援 ④ 子どもの居場所づくりの検討	① 活動内容や安全管理の状況を把握し、必要な支援を行う。 樽太鼓奏金の協力を行う。 ② 広場の開催情報を周知し、参加しやすい環境づくりを進める。 ③ 地区内のスポーツ団体への助成を行い、気軽にスポーツ活動に参加できる環境を整える。 ④ 学習支援・交流スペース・遊び場などの可能性を検討する。
安心安全な地域活動の推進	① 防犯・防災意識の啓発及び関連事業への協力 ② 地域あいさつ運動の推進	① 早朝・夜間の青色パトロール等により見守り活動を継続し、地域の安全を守る。 火災報知器の設置を促進し、家庭の防災意識を高める。 ② 学校・自治会と連携し、あいさつを通じての見守りや声掛けを行う。